



学校だより

http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamishirane/



令和3年4月30日
横浜市立上白根小学校
【5月号】



上白根からのひとしずく

校長 山崎 由美

4月の朝会で「ハチドリの一とすく（南アメリカの先住民に伝わる物語）」という本を読みました。内容は、「森が火事になってしまった時、そこに住む動物たちはみんな慌てて逃げました。しかし、ハチドリという世界で一番小さな鳥だけは、森の火を消すために行ったり来たりしては、くちばしで一とすくずつ水を運んで火の上にかきました。それを見ていた動物たちは、「そんなことをして一体何になるんだ。」と笑いながら言います。でも、ハチドリは「私は私にできることをしているだけ。」と答える」というとても短いお話です。

なぜこんな話をしたかということ、子どもたちにSDGs（持続可能な開発目標）を意識した行動をしてほしいと考えたからです。SDGsは2015年に国連で採択されました。深刻な課題をたくさん抱えている世界の生活を2030年までに改善するためにたてられた目標です。「持続可能」とはいったいどういうことなのでしょうか。それは、環境を守り、すべての人の人権を尊重しながら経済成長をしていくことです。国連では「誰一人取り残さない」という共通理念をうたっています。

世界規模の話なので、なかなか壮大で自分事としてとらえるのが難しい感じがしますが、実はそうでもないのです。17の視点（横浜では+1として18の視点をうたっています）をかみ砕き、それぞれの窓から身の回りを見つめてみると結構私たちにもできることが見つかるのです。事実、昨年度は4年生が「防災」という切り口で災害に対する備えや避難時の対応などみんなが安心して暮らせる方法を考えました。そして、それを新聞にして全校に配付したりまちにポスターをはったり、防災教室を開催したりと子どもたちなりに発信をしました。それが、すぐに世界を変えることにはならないかもしれませんが、4年生の学習と発信は小さな小さなハチドリが教えてくれた「自分にできることをするだけ。」という言葉に通じます。

今年度は、児童の委員会活動をSDGsの18の視点を通して活動を考え、取り組みます。そして、各学年の学習活動にもその視点を意識して取り入れます。地域も今年度から「地球お助け隊」という活動に取り組む予定だと聞いています。ぜひ上白根のまちからひとしずくの力を集めていけたら素敵だと思います。

さて、「ハチドリの一とすく」のお話はどうなったと思いますか。この物語の続きを書くのは私たち自身です。これから子どもたちが小さなひとしずくの活動をしていきます。ぜひ、ご家庭でも子どもたちの声や行動に注目して応援してください。地域をあげて持続可能な世界にするためにみんなの力を合わせてみませんか。

日	曜	月の行事予定	時程変更
1	土		
2	日		
3	月	憲法記念日	
4	火	みどりの日	
5	水	こどもの日	
6	木	心電図1年 学校説明会（紙面配付）	
7	金	教育相談日（午前）	
8	土		
9	日		
10	月	朝会 委員会活動 フラワーレーン種まき1, 3, 6年 希望者	
11	火		
12	水	歯科検診1, 3, 5年	
13	木	フラワーレーン種まき2, 4, 5年 希望者	
14	金	フラワーレーン種まき予備日 教育相談日（午後）	
15	土		
16	日		
17	月	音楽朝会 尿検査配付	
18	火	眼科検診 尿検査回収 避難訓練	
19	水	歯科検診2, 4, 6年、5組 議案説明会	
20	木	耳鼻科検診1, 4年	
21	金	教育相談日（午後）	
22	土		
23	日		
24	月		
25	火	スポーツフェスティバルリハーサル3, 4年	
26	水	スポーツフェスティバルリハーサル1, 2年、5, 6年 代表委員会	
27	木	全国学力学習状況調査	
28	金	スポーツフェスティバル 前日準備	
29	土	スポーツフェスティバル	12:25
30	日	スポーツフェスティバル予備日	
31	月	スポーツフェスティバル代休	

新型コロナ感染症の感染状況や国県等の対応によっては変更される場合があります。

◆セクシャル・ハラスメント相談窓口◆

わいせつ行為やセクシャル・ハラスメントを防止するために相談窓口を開設していますので、お知らせします。教育総合センターの一般教育相談も、セクシャル・ハラスメント相談窓口として利用できます。

児童・保護者担当：養護教諭 山田 綾子 上白根小学校 連絡先：953-4737
教職員担当：副校長 伴野 均 教育総合センター連絡先：671-3726

※学校だより4月号に掲載した電話番号に誤りがありました。申し訳ありませんでした。訂正して再掲載させていただきます。

5月のめあて
生活：友達を大切にしよう
保健：手やつめをきれいにしよう
給食：運び方、配り方の工夫をしよう

◆まん延防止等重点措置 期間中のお願い◆

お子様のご家族や同居されている人が、新型コロナウイルス感染症の感染の疑いがあり、PCR検査等を受ける必要が生じた場合、検査結果が判明するまでの間は、お子さんの登校を控えてご家庭で健康観察をしていただきますよう引き続きお願いいたします。なお、この場合は欠席扱いとはなりません。また、毎朝の健康観察へのご協力、ありがとうございます。検温等を行い、お子さんの健康状態を把握したうえで健康観察票に記入していただきご提出いただきますようよろしくお願いいたします。

◆チャレンジタイムについて◆

チャレンジタイムは、少人数でその子に合った学習や生活の支援を行うものです。安心して学習に取り組める環境で、個に応じた指導をします。できることから始めて「できた!」「分かった!」という実感を大切に、学級でも自信をもって学習に取り組めるようにしたいと考えています。学級担任と支援担当者が連携を図って一人ひとりの力を伸ばす支援・指導に取り組んでまいりますので、ご希望がありましたら、担任またはコーディネーターの久保田までご連絡ください。

◆フラワーレーンプロジェクト参加◆

オリンピック競技会場の手荷物検査エリアに、子どもたちが育てたアサガオを仕切りとして並べて、日本の夏の象徴のアサガオをお客様をお出迎えするプロジェクトです。全校から希望者を募り、育てたアサガオが会場に飾られます。